

## 塩野直道賞

高等学校の部

### 立方体・直方体の包装

東京都 東京学芸大学附属高等学校 2年 柳 美帆

#### 講 評

箱の包装は「紙の中心と箱の中心を合わせ、少し斜めにずらせて包む」とよいことは昔から経験的に知られています。それに関する秋山仁氏たちの研究・著作にもある立方体の包装について深く分析し、その結果を改善しています。さらに直方体への拡張についても考察した作品です。テーマとしても面白く、日常事象にかかわる数理の分析は塩野直道賞にふさわしい研究です。

中央審査委員会